



子育て支援施設 & 催しの案内

◆すこやかタイム◆

毎週土曜日、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

事前の申し込みは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒にあそびにきてください。

※1回目10時30分から、2回目13時30分から

○7月2日(土) 風鈴作り

○7月9日(土) おりがみあそび

○7月23日(土) メルヘンタイム

○7月30日(土) 貯金箱作り

○8月6日(土) プラパンキーホルダー作り

◆母と子のサロン「親子でいっぱい楽しもう、ふれあい遊び」を開催します◆

日時 7月12日(火) 10時～12時

※10時～10時30分 身体測定

※10時30分～12時 レクリエーション

場所 多久市児童館

対象 就学前の乳幼児とその保護者

講師 日本レクリエーション協会 森 恵美氏

内容 親子で一緒にふれあい遊び・リズム遊びをしながら楽しく遊ぶ。

参加料 無料

問い合わせ 児童館 ☎75-6621

子育て支援センター ☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜日 (祝日休み) 10時～12時

場所 多久市児童館

◆わくわく広場

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9時～17時

◆子育て相談(電話相談可)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9時～17時

人権教育 No. 231

とくに生

「かけがえのない命のために」

テレビや新聞等で、子どもへの虐待に関する事件を目にすることが多くなりました。「泣きやまなかったから」「食べ物をごぼしたから」「おもらしたから」だから、殴った…。しつけのつもりが暴行へとエスカレートし、虐待になってしまふケースが目立っています。虐待というと、一般に殴る蹴るなどの身体への暴力をイメージしがちですが、それだけではありません。威圧的な言葉による暴力や、無視、兄弟姉妹間の差別的な扱いなどといった心理的虐待や、食事を与えない、病院に連れて行かない、置き去りにするといったネグレクトなどにより、子どもたちの心や身体に深い傷を残し、時に

に生命さえも脅かしています。しつけと虐待。どこまでがしつけでどこまでが虐待なのかといった疑問をよく聞かれますが、「子どもが耐え難い苦痛を感じる」ことがあれば、それは虐待である」と考えるべきです。

子どもは、親に殴られても蹴られても「自分が悪い子だから」と決して親を否定したりはしません。なぜなら、どんなに厳しくされても子どもにとっては、自分のお父さんとお母さんだからです。子どものためと思って頑張っても、親の思い通りにはならない子育て。もし、不安になったり、つらいと感じたりした時には、一人で抱え込まずに誰かに相談してほしいと思います。また、地域で生活する私たち大人が、子どもたちに関心を持ち、見守り育てる意識づくりも大切です。

社会教育指導員 野中久美子

市交際費の支出状況

▶平成28年度5月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分計	2	26,200
	今月累計	2	26,200
見舞い	今月分計	1	10,000
	今月累計	2	20,000
御祝	今月分計	4	13,600
	今月累計	12	41,000
賛助	今月分計	2	9,000
	今月累計	2	9,000
激励金	今月分計	0	0
	今月累計	0	0
接遇	今月分計	1	1,120
	今月累計	1	1,120
会費	今月分計	3	26,000
	今月累計	9	41,940
その他	今月分計	0	0
	今月累計	0	0
合計	今月分計	13	85,920
	今月累計	28	139,260

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課 秘書係 ☎75-2115

市民文芸

短歌

《麦の芽短歌会 互選》

我が庭の 続く林にうぐいすの 帰り路忘れ未だ鳴き告ぐ 田淵ミチ子

願ひごと 歳取ること増えゆきて 五百円まで賽銭値上げ 本村 則子

早苗田を 風さやさと通り過ぐ 戯れ合って囁き合って 梶原恵美子

被災せし 人等の日々を想いつつ 浦野 嘉恵

人間のぬくもりが平和を伝えたい 被爆者抱く大統領の手 尾形 節子

俳句

《大石ひろ女 選》

補助輪を外したる子に若葉風 武富 律子

七難を隠す八十路の夏帽子 中嶋 清子

動かざる 麦秋の景 吾も座す 田中あつ子

ほととぎす 山風に解く旅衣 富樫 明美

寡黙なる 農夫の眼 麦の秋 倉成 皓二

川柳

《多久市川柳会 互選》

ニガウリが野草の中から 元気な芽 古賀ちひろ

野菜切る あんたの出番まな板よ 東島すみこ

黄金色眩しく映える 佐賀平野 田中 正春

クラス会 つもる話が 違いに来る 大谷 和

作業などしない首相の 作業服 松下 修

